葉面散布用肥料

タフプラント®シリーズ

機能性海藻エキス配合

理想の収穫に

樹勢を改善

農林水産省登録：生第103037号
（肥料の名称：複合液肥GA1号）
保証成分：窒素 0.2　りん酸 0.1
加里 0.1　マンガン 0.5
用　　途：樹勢改善・維持、光合成機能改善
養分代謝改善、果実肥大、品質向上
肥料の種類：家庭園芸用複合肥料

実の色鮮やかに

-着色揃いに・亜リン酸配合-

農林水産省登録：生第103038号
（肥料の名称：複合液肥GA2号）
保証成分：窒素 1.0　りん酸 8.5
加里 7.0　マンガン 0.5
用　　途：着色改善、品質・日持ち向上
肥料の種類：液状複合肥料

タフプラント®シリーズは、フランス ブルターニュ地方の
豊かな海から得られる海藻を原料にした葉面散布用肥料です。

- 海藻「アスコフィラム・ノドサム」の抽出成分は
  環境ストレスに負けない健全な植物作りに貢献します。
- 肥料の吸収を助け、光合成を促進します。
- 着色を揃え、均一で高品質な果実をもたらします。

Arysta LifeScience

アリスタ ライフサイエンス株式会社

®はアリスタ ライフサイエンス株式会社の登録商標です。

タフプラント® チャージ

アスコフィラム・ノドサムの成分が
肥料吸収と養分代謝を促進。
理想の樹勢バランスを作ります。

りんごでの使用例

処理区

小さめの歪曲した葉が立っている。
樹冠内部まで光が差し込む、優れた受光態勢。

無処理区

大きめの伸びきった葉。　極端な徒長枝。
樹冠内部に光が入らない。余計な養分を取られる。

おうとうでの使用例

処理区

均一で濃い着色。

無処理区

色むらのある薄い着色。

《使用方法》

●所定の倍率で希釈し、葉面散布してください。●水量は一般農薬の散布水量に準じてください。
（大型果樹500ℓ/10a、小型果樹200～300ℓ/10a）

対象作物	肥料効果	希釈倍率（倍）	使用時期と回数
果樹類	樹勢改善と維持 光合成機能改善 養分代謝改善 果実肥大、品質向上	2000	幼果期～果実肥大後期 1ヶ月に1～2回散布
おうとう		1000	
	着色改善 品質向上	500	着色開始期（果実肥大後期）～収穫期 1～2回散布

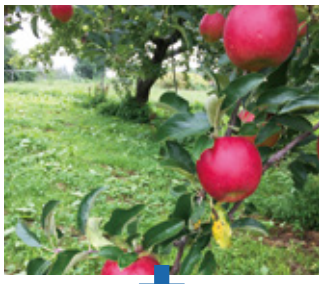
※海藻由来の変色（濃緑～暗褐色）や沈殿がみられることがありますが、
効果・品質に影響はありません。使用前によく振ってからお使いください。

タフプラント® カラー

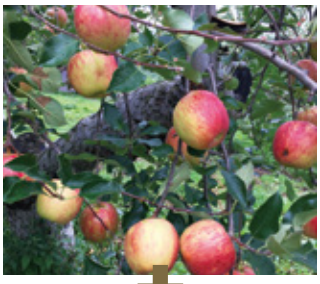
「亜リン酸」配合で、
環境ストレスに対する
抵抗力をつけ、着色を揃えます。

りんごでの使用例（日当たり中程度の圃場）

処理区



無処理区



タフプラントカラーの使用で、均一な着色度合いが向上しました。

《使用方法》

●所定の倍率で希釈し、葉面散布してください。●水量は一般農薬の散布水量に準じてください。
（大型果樹500ℓ/10a、小型果樹200～300ℓ/10a）

対象作物	肥料効果	希釈倍率（倍）	使用時期と回数
果樹類	着色改善 品質向上 日持ち向上	500～1000	着色始期より2回散布

※海藻由来の変色（濃緑～暗褐色）や沈殿がみられることがありますが、
効果・品質に影響はありません。使用前によく振ってからお使いください。

★トマトなどの果菜類にも使用できます。

りんごの体系散布例

早生種（つがる等）

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
開花期	幼果期	果実肥大期	着色期	収穫期		
	チャージ 2000倍 5～6回		カラー 500倍 2回			

タフプラント® カラー

夜温の上昇による着色遅延、着色不良が起こる栽培施設
において、着色の改善が認められました（品種：ピオーネ）

ぶどうでの使用例（袋かけ前の処理）

処理区

無処理区

生産者様の声

青森県 りんご生産者様（2021年試験）

りんごの色のつき方が全然違う。
特に日当たり悪い場所で差が出ている。
今年も是非使いたいと思う。

兵庫県 ぶどう生産者様（2020年試験）

期待以上の色づき効果が
確認されました。

和歌山県 かき生産者様（2019年試験）

全体に色づきが良かった。
対象区に比べ果実の肥大が良かった。

トマトなどの果菜類の品質改善にも!

タフプラント® チャージ カラー

果実肥大の均質化に　着色の改善に

使用上の注意

●ラベルをよく読んでください。●記載以外には使用しないでください。●小児の手の届くところには置かないでください。●使用量に合わせ散布液を調製し、使いきってください。
●開封後はなるべく早く使いきってください。●高温時には、日中の散布はさけてください。●飲まないでください。●眼に入った場合は、直ちに水洗してください。
●皮ふに付着した場合は、石けんでよく洗い落としてください。　保管…密栓し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、冷暗所に保管してください。

アリスタ ライフサイエンス株式会社
〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号
TEL 03-5203-9350
https://www.arystalifescience.jp/

22.05/TP①B/O